

1 申請者の概要

(1) 申請者の情報

法人名	〇〇株式会社		
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇		
	栃木県〇〇市〇-〇		
業種	E：製造業		
資本金の額又は 出資の総額	5,000,000円	従業員数	180人
売上高	90,000,000円	総資産	7,000,000円
担当者 (役職・氏名)	〇〇課 〇〇担当 〇〇 〇〇		
電話番号	〇〇-〇〇-〇〇		
メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇.jp		

(2) 受託者の情報

法人名	△△株式会社		
所在地	〒△△△-△△△△		
	栃木県△△市△-△		
担当者 (役職・氏名)	△△課 △△担当 △△ △△		
電話番号	△△-△△-△△		
メールアドレス	△△△△@△△.jp		

2 事業概要

事業を実施する事業所の情報	事業所名	〇〇株式会社		
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 栃木県〇〇市〇-〇		
	主な事業内容	〇〇の製造・販売		
温室効果ガス排出量	〇〇〇〇	t-CO2	〇〇〇〇	年度
事業実施内容	(例) ・削減目標は、2030年までに2024年度比温室効果ガスを〇〇% (〇〇〇t-co2) 削減するというもの。 ・目標達成のための取組としては、営業車両・工事車両の電化や、本社・現場事務所で使用する電気の再生可能エネルギー化を進めるというもの。(別添の報告書のとおり)			
成果の活用方法	(例) ・中長期の温室効果ガスの削減目標等について、自社のHPに掲載し、脱炭素に取り組んでいる企業としてのPRする。 ・脱炭素経営セミナー等に参加し、他企業に対して、SBT認定取得についてのメリット等を紹介する。 ・顧客向けに自社製品の排出量や削減量を見える化し、営業に活用する。			
事業完了日	令和〇〇年 〇月 〇日			
事業のスケジュール(実績)	(例) 5月〇日～ 委託業者との契約、温室効果ガス算出量の算定を開始 6月〇日～ 取組検討、計画策定 10月〇日 SBT事務局(SBTi)への認定申請 2月〇日 SBT事務局(SBTi)への認定申請費用支払い			

3 収支予算書

(1) 収入の部

区分	予算額		内容
栃木県	229,000	円	中小企業向けSBT認定取得支援補助金
国・地方公共団体等	1,000,000	円	〇〇市のSBT認定取得支援事業補助金
自己資金	0	円	
借入金	0	円	
計	1,229,000	円	

※借入金がある場合には、調達先の金融機関や会社を備考欄に記載すること。

(2) 支出の部

区分	予算額		補助対象経費		内容
委託費	1,500,000	円	1,500,000	円	△△(株)への委託費用
認定取得費用	187,500	円	187,500	円	1,250 USD
計	1,687,500	円	1,687,500	円	

(3) 補助金交付申請額

補助対象経費		国・地方公共団体等からの補助		補助金交付申請額
1,687,500	円	1,000,000	円	229,000